

中小企業成長支援ファンド
「15th Rock Fund 2号投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：豊永厚志 本部：東京都港区）は、ファンド出資事業（中小企業成長支援ファンド）において、15th Rock 2号有限責任事業組合を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として最大20億円を出資することで合意し、組合契約を締結いたしました。

『15th Rock Fund 2号投資事業有限責任組合』は、起業家への成長資金の提供のみならず、スタートアップスタジオを通じたシーズの事業化、大企業とのネットワークを活かした事業連携の促進、M&A候補先の探索等の支援を提供し、起業家がIPOやM&Aを実現する日まで伴走を続けることで、スタートアップエコシステム、更には我が国の新産業の創出に寄与することを目的とするファンドです。

本組合は引き続き出資者の募集を行うことで、総額100億円のファンド規模とすることを目標としております。

引き続き中小機構では、全国9カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

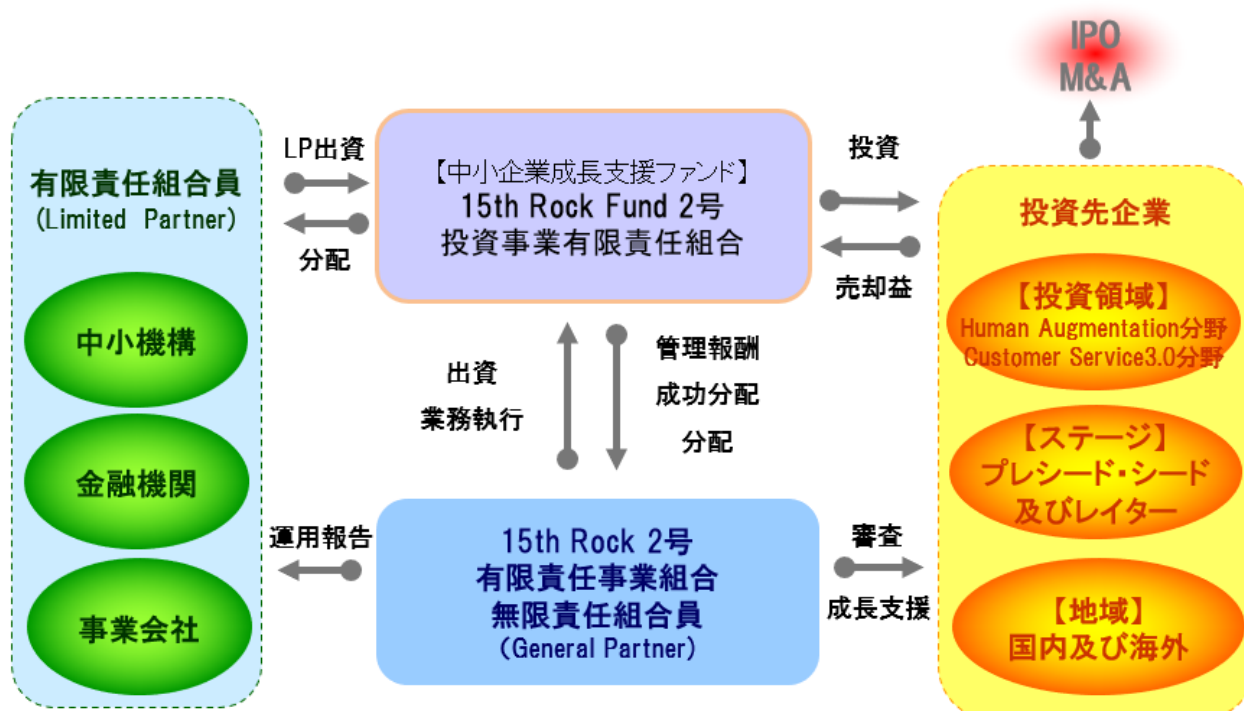
<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：鈴木、林）
住所：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル
電話：03-5470-1673（ダイヤルイン）

◆ 「15th Rock Fund 2号投資事業有限責任組合」の概要

- 「15th Rock Fund 2号投資事業有限責任組合」は、15th Rock 2号有限責任事業組合を無限責任組合員として設立された投資ファンドです。
- 運営事業体である15th Rock 2号有限責任事業組合は、日本を代表するメーカー及び複数の投資会社での経験を有する中島 徹 氏、源 健司 氏を中心に構成され、人間の能力をテクノロジーで拡張するヒューマン・オーグメンテーションといったディープテック分野と、人間の生活をソフト的に豊かにするBtoCのソフトウェア分野という2つの領域に焦点を当てた投資及び投資先の成長ステージに応じた支援に取り組みます。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

中小企業成長支援ファンドについて

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_02.pdf

中小機構ファンド出資実績

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_04.pdf